

社協だより

No.54

2017(平成29)年
7月15日発行



安芸高田市社会福祉協議会

ももにまえあい心豊かに



社協イメージキャラクター
「あいちゃん」

特集 市社協は出前講座に取組みます



(向原町てらやまふれあいサロンでの出前講座の様子)

CONTENTS ～もくじ～

新役員体制の紹介.....	2
部会・委員会紹介、賛助会員・団体会員募集.....	3
【特集】福祉・介護出前講座	4～5
平成28年度事業報告、収支決算.....	6～7
福祉用具貸与事業所.....	8

通所介護事業所.....	9
ふれあいサロン物語.....	10
まごころ.....	11
おしらせ.....	12

本誌は、皆さまの社協会費・寄附金で発行されています

新役員体制の紹介

安芸高田市社会福祉協議会

会長 竹重 博樹

安芸高田市社会福祉協議会会長の就任にあたり、一言市民の皆さまにご挨拶申し上げます。

「すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり」を目指し、今後地域包括ケアシステム事業を、行政をはじめ住民組織等関係団体と連携しながら、住民主体の課題解決力の強化と相談支援体制づくりを重点的に進め、住民の皆さまの安心感につなげてまいります。

今後とも役職員一丸となって、会員の皆さまのお力添えを賜りながら、社会福祉の使命を果たしてまいりますので、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



役職	氏名	選出区分
会長	竹重 博樹	学識経験者
副会長	福田 美恵子	八千代地区代表
理事	塚田 勝吉	地域福祉関係者
理事	富田 慶子	地域福祉関係者
理事	水重 克幸	吉田地区代表
理事	富田 幸子	吉田地区代表
理事	藤井 敏法	美土里地区代表
理事	和田 幸則	高宮地区代表
理事	丸山 義捷	甲田地区代表
理事	的場 恵子	向原地区代表
監事	近藤 一郎	学識経験者
監事	寺田 博彦	学識経験者

平成29年4月1日施行の社会福祉法改正に伴い、市社協においても、役員等選任委員会により新役員の推薦を行ない、平成29年6月6日に開催した評議員会にて新役員の選任をいたしました。

また、同日に開催した理事会において、会長および副会長、各部会員の選任を行いました。

【任期】平成29年6月6日から選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

部会・委員会紹介

●総務部会

役職	氏名
部長	塚田 勝吉
副部長	水重 克幸
部会員	竹重 博樹
部会員	福田 美恵子
部会員	和田 幸則

●広報委員会

役職	氏名
委員長	和田 幸則
副委員長	福田 幸子
委員	富田 慶子
委員	藤井 敏法
委員	丸山 義捷
委員	塚田 勝吉

●介護保険事業関係部会

役職	氏名
部長	藤井 敏法
副部長	富田 慶子
部会員	富田 幸子
部会員	丸山 義捷
部会員	的場 恵子

●生活福祉資金貸付審査会

役職	氏名
委員長	富田 幸子
委員	水重 克幸
委員	福田 美恵子
委員	的場 恵子

●安芸高田市 共同募金委員会

役職	氏名
会長	竹重 博樹
運営委員	水重 克幸
運営委員	福田 美恵子
運営委員	藤井 敏法
運営委員	和田 幸則
運営委員	丸山 義捷
運営委員	塚田 勝吉
監事	近藤 一郎
監事	寺田 博彦



社協賛助会員・団体会員

募集のお知らせ

市社協は、地域福祉を推進する団体として社会福祉法に位置付けられており、各種の地域福祉事業を実施しています。地域住民をはじめ、関係機関とのつながりをより強くしながら、寄り添い型の支えあいや見守り体制を包括的に構築し、福祉コミュニティづくりを推進する事業を積極的に展開しています。

これからも住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせるまちづくりを実現するために、皆さまの支援が必要となっております。

つきましては、趣旨にご賛同していただき、賛助会員・団体会員として、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

○社協会員の種類と会費（年額）

賛助会員（個人） 1,000円／1人
団体会員（団体・法人） 3,000円／1団体

○会員になっていただくこと…

- ・ 広報紙、ホームページに会員名を掲載します。
- ・ 広報紙、パンフレットを配布します。
- ・ 各種研究・調査結果を報告します。
- ・ 講習会、研修会への参加案内をします。

年間を通じて募集しています。

ご賛同いただける方は、市社協本所および

各支所窓口にてお申込みください。

特集 みんなで学ぼう！

福祉・介護 出前講座

福祉・介護について考えるきっかけの場を提供します

みんなで幸せについて

考えてみよう！

福祉とは、「普段の暮らしの幸せ」とよく言います。

福祉の「福」も「祉」も、どちらの字も「幸せ」という意味です。

「福」は、幸福などに用いられるように、心の「幸せ」。

「祉」は、めぐりあわせや機会、また、「幸せ」のためにそれぞれの人が知恵を出し合う、「仕合せ」という意味もあります。

つまり、「福祉」とは、人を幸せにすることなのです。

何を幸せと感じるかは一人ひとり違いますが、誰もが自分の幸せを願っています。そのためには、他の人の幸せも大切にすることが求められています。

一人ひとりが幸せに暮らしていけるよう、自分のことだけでなく、他の人からも支えてもらいながら、また、お互いを大切にして一緒に支えあって生きていくことが、「福祉」と言えるのではないのでしょうか。



(福祉・介護制度の話：向原町てらやまふれあいサロン)



(レクリエーション：向原町てらやまふれあいサロン)

出前講座の目的

地域のつながりや支えあいのまちづくりを、子どもから大人まで一緒になつて考えることは非常に重要です。

私たち市社協職員は、この出前講座を通じて、市民の皆さまに自分たちの住む地域の福祉や介護について、理解と関心を深め考えるきっかけの場としてお役立ていただきたいと思います。

利用方法

① 利用対象者

市内の集会所等を用いて開催される集会の利用者（5名以上）

※営利を目的とした集会では利用することができません。

② 利用可能日時

午前9時から午後5時までの間の2時間

③ 開催場所

申込者でご準備ください。

④ 申込方法

開催希望日の1か月前までに指定の申込書によりお申込みください。

⑤ 利用料金

講師派遣料（社協職員の派遣）は無料です。

※外部講師派遣料、会場使用料は申込者の負担となります。

⑥ その他

他の業務の都合により、希望の日時にお伺いできない場合がございます。頻繁な申込みの際には、回数を制限させていただく場合がございます。



（向原中学校での高齢者疑似体験の様子）

出前講座 一覧表

健康	① 認知症	認知症についての正しい知識を持ち、尊厳のある暮らしを守りましょう。
	② うつ病予防	ストレスと大きな関係があるうつ病について学び、予防しましょう。
	③ 薬と健康の管理	薬の飲み方や管理方法について、正しい知識を身につけましょう。
体験	④ 高齢者疑似体験	高齢者の身体機能の低下や心理状況を体験することで、適切なサポートのノウハウを身につけましょう。
	⑤ 車いす体験	車いすの機能性や正しい使い方を知り、介助する側やされる側の関わりについても考えてみましょう。
予防	⑥ レクリエーション	脳の活性化や、寝たきりを防止するようなレクリエーションで、健康について考えてみましょう。
	⑦ 転倒予防	高齢者が要介護状態に陥ることがなく、健康な生活が送れるよう、転倒予防について考えてみましょう。
学習	⑧ 福祉・介護制度	困りごとの相談からサービス利用に至るまでの流れを、事例を踏まえながら学習してみましょう。
	⑨ 高齢者の生き方	人生をどのように生きていくのが良いのか、高齢者の生き方について考えてみましょう。
	⑩ 終活を考える	充実した人生を送り、自分がどのような最期を迎えたいのか、終活について考えてみましょう。
	⑪ 災害支援	実際に災害が起きた時のために、災害について考え、いざという時の備えをしておきましょう。

社会福祉協議会事業報告

平成28年度は、社会福祉法の一部改正に伴い、定款の変更や新評議員の選任等、様々な改正・改革を進め、地域福祉の更なる充実に取り組みました。

社会福祉法人としての機能強化

①法人運営事業の推進

- ・甲田支所の組織機構改革
- ・介護予防に向けた取り組みや地域の相談窓口機能をより充実
- ・市との人事交流

・全般的な組織体制の見直しに加えて、法人運営基盤の強化

②社会福祉従事者の育成

- ・職員の意欲向上、即戦力となる人材の定着を目的としたキャリア形成促進助成制度の有効活用

「福祉のまちづくりをめざして」のネットワークを活かした活動

①地域福祉のネットワークづくり

- ・年4回の社協だより発行
- ・役職員が直接足を運んでの社協PRと会員の加入促進
- ・賛助・団体会員加入は延べ335会員

笑顔あふれる地域づくりをめざしてともに支えあう地域福祉事業

①ボランティア活動の推進と援助

- ・次世代を担う子どもたちに、福祉教育活動を推進

- ・小、中学校での高齢者疑似体験学習
- ・災害時多言語支援センター設置等の関する協定への調印により、安心で安全なセーフティーネットの体制づくり

②住民主体による地域福祉活動の推進

- ・地域包括ケア推進事業を重点的に推進
- ・美土里町を対象に、地域での見守り体制のあり方を協議および地域の高齢者の情報を把握

③子育て支援の推進

- ・子育てを応援してほしい側と子育てを応援する側のマッチング調整
- ・育児の悩み等を話せる交流会を実施（66人参加）

- ・市社協吉田支所内にある保育室「ふわふわ」において一時預り、病後児預りを実施（延べ利用者数・562件）

住み慣れた地域での

安心感を支える介護保険等専門的サービスを提供

- ・一次予防事業（げんき教室）では、地域登録支援員と一緒に、10会場で開催。脳トレ、健康体操などを実施

- ・通所介護事業では、利用定員を分析し、職員体制を適正化。ジョイサウンドの新機器導入や広報活動強化により、要介護の利用者数増

- ・居宅介護支援事業では、主任介護支援専門員を中心に個別事例を通して地域課題解決への取組みを強化

- ・福祉用具貸与事業では、業務課題の改善を意見交換し、自費レンタル対象者および対象品目を拡充。より多くの方が利用できるように改善、対策に取組み、介護予防を中心に利用者数増

- ・訪問介護事業、障害者自立支援事業では、概ね利用者数は増。一方で、身体介護サービスの提供回数は減

地域の身近な相談窓口としてネットワークを活かした活動

- ・地域福祉の中核、地域包括支援センターを受託して2年目。更に積極的な周知活動を実施

- ・困難な事例を含め、介護や医療、福祉など様々な総合相談を引き受け

- ・市役所や関係機関との連携を強化し、問題への早期対応と解決に向けた、粘り強く丁寧な対応に尽力

【お問合せ先】

総務課

電話・お太助フォン

4212941

平成28年度 安芸高田市社

	事業名	実績
地域福祉事業	ボランティア活動事業	登録団体数：26団体、登録者数：375人
	地域包括ケア推進事業	お太助フォンによる「元気コール」利用世帯数：41世帯 生活支援ワーカー数：9人 見守り地図、要支援者名簿の作成
	ふれあいサロン事業	市内サロン数：102サロン（うち、新設数：3サロン）
	ほほえみネット事業	協力員（ほほえみさん）数：120人 延べ支援件数：373件
	障がい者地域生活アシスタント事業	登録者数：23人、生活協力員数：43人 延べ支援件数：47件
	ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員数：50人、提供会員数：61人 延べ支援件数：293件
	子育て支援センター事業	会員登録数：169件、延べ支援件数：562件
	かけはし事業	登録者数：40人、生活支援員数：22人 延べ支援件数：6,027件
	成年後見事業	受任件数：2件、延べ支援件数：223件
	安心生活創造事業	利用者数：305人、登録訪問員数：339人 巡回訪問支援件数：7,771件、契約訪問支援件数：337件
	配食サービス事業	登録者数：130人、配食回数：193回 延べ配食数：1,645食
	家族介護者リフレッシュ事業	実施回数：1回、参加者数：52人
	生活・介護サポーター養成事業	第11期修了者数：15人、継続研修参加者数：90人
	小地域お茶の間づくり事業	開所日数：57日、延べ参加者数：799人
	地域保健福祉事業	開催回数：70回、延べ利用者数：1,439人
	一次予防事業（げんき教室）	登録者数：133人、開催回数：443回 延べ参加者数：3,258人
介護保険事業	居宅介護支援事業	延べ利用者数：2,564人、要介護認定調査件数：202件
	福祉用具貸与事業	延べ利用者数：3,396人、自費レンタル利用者数：180人
	訪問介護事業（吉田）	延べ利用者数：816人
	障害者自立支援事業（吉田）	延べ利用者数：239人
	訪問介護事業（甲田）	延べ利用者数：702人
	障害者自立支援事業（甲田）	延べ利用者数：26人
	通所介護事業	延べ利用者数：919人
地域包括支援センター事業	総合相談業務	相談件数：440件
	権利擁護業務	相談・通報受理件数：18件
	介護予防ケアマネジメント業務	延べ利用者数：5,392人

平成28年度資金収支決算（平成28年4月1日～平成29年3月31日）（単位：円）

収入

費目	金額
会費収入	5,048,750
寄附金収入	8,218,525
経常経費補助金収入	65,622,530
受託金収入	89,141,163
事業収入	6,801,577
介護保険事業収入	217,795,988
障害福祉サービス等事業収入	15,128,340
その他の収入	3,870,739
施設整備等収入	5,375,084
その他の活動による収入	10,023,970
前期末支払資金残高	134,217,855
合計	561,244,521

支出

費目	金額
社会福祉事業	345,601,308
法人運営事業	122,125,538
地域福祉事業	51,819,835
貸付事業	581,050
本所事業所（介護保険）	61,153,499
吉田事業所（介護保険）	43,785,148
甲田事業所（介護保険）	66,136,238
公益事業	67,006,674
施設管理事業	19,358,634
地域包括支援事業	47,648,040
当期末支払資金残高	148,636,539
合計	561,244,521

水廻りのリフォーム
してみませんか！
上下水道・浄化槽
衛生設備工事・設計施工

**公田
設備**

吉田町多治比636
TEL 42-2288

安芸高田市指定給水設置工事事業店

KODAMA KŌBUNDŌ
児玉向文堂

●OA機器●事務器●スチール家具
●事務用品●文房具●教材●教具

安芸高田市向原町坂151-7

TEL (0826) 46-2140
FAX (0826) 46-3540

住み慣れた家で安心して生活するために ～福祉用具レンタル 歩行器編～

福祉用具貸与事業所の取組みの紹介

歩行器の良い点

歩行器は、下肢筋力の低下等により歩行が不安定になり、杖だけでは長距離歩行等が難しくなった場合の移動をサポートする福祉用具です。また、

- ① 安定した姿勢の保持
 - ② 転倒防止
 - ③ 生活範囲の拡大
 - ④ 日常生活動作の向上
 - ⑤ 介護負担の軽減
- などにも役立てることが出来ます。

屋内外での使用に適した歩行器



- 利用者に適したハンドルの高さに調整できます。
- 大型車輪のため、敷居の段差や砂利道での操作も楽に行なうことができます。
- 座面クッションがあるので、歩行途中でも腰掛けて休憩することができます。

リハビリ訓練にも適した歩行器

- 立位保持のリハビリにも使用できます。
- 座位からの立ち上がりにも使用することが出来ます。



抑速ブレーキ付歩行器

- 前方への転倒を防止するため、急加速時にのみ自動的に減速する機能が備わっています。



歩行器は、杖よりも安全性が高いですが、身体状況や使用目的によっては、転倒事故にもつながりますので注意が必要です。また、歩行器は介護保険を利用してレンタルができます。利用についてのご相談等がございましたら、お気軽にご連絡ください。

無料で車いすを お貸しします！

市社協では、次に該当される方へ車いすを一時的（1日間）または、短時間の無料貸出を行なっています。

【利用対象者】

安芸高田市内に住所を有し、次の条件に該当する方に貸出を行ないます。

- ① 歩行困難な高齢者
- ② 身体障がい者
- ③ 疾病、傷病等により一時的に歩行困難な者

【貸出手続き】

市社協本所および各支所窓口へ、専用の申込書をご提出ください。

【貸出期間】

1回につき1日以内



【お問合せ先】介護福祉1課・福祉用具貸与事業所

電話・お太助フォン：47-1133

手作りパンとチーズケーキの店

サンパソル

■営業時間 AM 9:00～PM 6:30

■定休日 毎週月曜日・第1日曜日

安芸高田市吉田町常友 1270-3

TEL47-4012 (FAX 兼用)

電気と水で快適な暮らし

家庭電化製品・電気工事・給排水・住宅設備設計施工
水廻り（風呂・トイレ・洗面・キッチン）リフォーム

エディオン向原店
株式会社 **佐々木電機**

〒739-1201 広島県安芸高田市向原町坂720-1

TEL0826-46-2076 定休日：お正月（1月1日・4日）

営業時間：9:00～19:00
安芸高田市・広島市上下水道指定工事店

市社協デイサービスは、 目曜日も営業しています!!

通所介護事業所の取組みの紹介

安芸高田市で唯一の

目曜日営業

目曜日営業の魅力

介護者の介護負担が増える昨今、家族のニーズや緊急時に備えた対応ができる事業所や施設等が必要になってきています。

こうしたなか、市社協通所介護事業所では、平成26年4月より安芸高田市で唯一、目曜日のデイサービス営業に取組んでまいりました。

目曜日の利用定員は15名で、現在、10名程度の方に利用していただいております。

利用定員が平日に比べると少ないため、ゆったりした時間を過ごしていただけることや、個々にあった運動や会話、介護者の介護負担軽減にもつながっていることが、目曜日営業の大きな魅力となっています。

また、通信機器を利用した脳トレや体操、様々な作品を手作りすることができると、施設内にある庭を利用した園芸等、利用者の皆さまのご希望に添えるようなサービスも行ってまいります。

私たち市社協デイサービスでは、これからも利用者や家族の皆さまからのニーズに迅速に対応し、安心して利用していただける環境づくりに努めてまいります。

目曜日営業を開始して3年が経過しましたが、まだまだ馴染みが薄いのが現状です。目曜日にしか味わうことができない魅力がたくさんありますので、ぜひ市社協デイサービスに足を運んでみてください。



(通信機器を利用した体操)



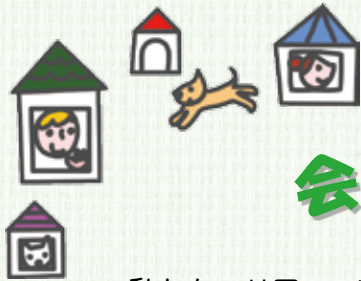
(みんなで楽しくお茶を飲んでいきます♡)

【お問合せ先】 介護福祉2課・通所介護事業所

電話・お太助フォン：45-5102

快適な生活環境を創る
土木・上下水道・造園・舗装
有限会社 **オガサウラ**
安芸高田市美土里町北2520-5
TEL : 0826-55-0537

三矢オート株式会社
☎0826-52-2555



ふれあいサロン物語

会員が先生になる生け花教室♪ ～坂巻にここサロン(吉田町)～

私たちのサロンでは、一緒に活動している会員さんにお華の先生となっていたが、定期的に生け花を教わっています。

きれいな花を1本1本慎重に生けていき、出来上がった作品に満足しながら、『回を重ねるごとに上手になりますね』との先生からのお褒めの言葉に、会員さんの笑顔と笑い声があふれていました。

今年も、地域の文化祭で立派な作品を展示することができるよう、頑張りたいと思っています。

(坂巻にここサロン世話人)



「坂巻にここサロン」は吉田町の坂巻集会所で開催しています。

楽しい時間に笑顔があふれる♡ ～人権福祉センターサロン(八千代町)～



私たちサロンでは、毎回季節ごとにあった行事など、さまざまな活動を行っています。

今回は、子どもの頃を思い出しながら紙風船を作ったり、脳を活性化するためにトランプをしたりと大笑いしながら楽しい時間を過ごしました。

また、春の季節なので、お昼にお花見弁当を美味しくいただき、会員の皆さんは話にも花を咲かせていました。

これからも、みんな仲良く楽しいサロンを続けていきたいと思っています。

(人権福祉センターサロン世話人)

「人権福祉センターサロン」は八千代町の人権福祉センターで開催しています。

国家一級 石材施工技能士

なかがわ石材店

- 墓石の加工・販売・据え付け・修繕・文字彫り
 - 墓石・墓地の移動・リフォーム
 - 墓じまい作業(お墓、御骨の引き取り)
 - 御仏壇の引き取り
- 安芸高田市吉田町相合 293-5
電話 0826-42-5930

家電販売・電気工事・水道工事



アイライフ
高橋電機 向原

安芸高田市向原町坂143-1
TEL46-2118 FAX46-4019



○本会への寄附金については所得税法による寄附金控除が受けられます。
○寄附者ご本人の承諾のもと氏名等を記載しています。（敬称略）

次の皆さまから、あたたかいご寄附をいただきありがとうございました。
お寄せいただきましたご寄附は、地域福祉活動へ大切に活用させていただきます。

（平成29年3月21日～平成29年6月20日受付分）

一般寄附

安芸高田市カラオケ連合会

匿名 2者

香典返し

（故人／行政区／寄附者）

吉田町

木原 卓男 太郎丸下 木原カナエ

青木 敬造 青迫3 青木トモエ

宮西 達二 上中馬 宮西 俊之

岸本 龍子 山手昌幸 岸本 勇示

大田 佳子 十念 大田 康司

川本 君枝 川手 川本 賢二

森田ツユコ 山部 森田 剛史

井筒 泰子 下入江 道沖 義男

墓 幸恵 六日市1 墓 澄心

沼村 敏子 甲元 沼村 和明

奥田 幸枝 下中馬下 奥田 時子

原田 信子 山手中 原田 敬

大田 康男 谷 桂 大田 悠子

横田 耕祐 3丁目 三永恵美子

山崎スミエ 下国司 山崎 政幸

小谷 敏夫 上竹原 小谷 利治

赤川 信子 下福原 赤川 洋二

竹下 日良 中原 竹下キミエ

中小城 毅 青迫3 中小城 豊

八千代町

堂珍 博美 中佐々井 堂珍 嘉邦

大野スズエ 広島市安佐北区

住吉 君子 出口東 住吉さほこ

土井 弘 宮の上 土井 春江

川野 勲 市下 川野 信子

土居 克之 実宗 土居 貴文

美土里町

井上 哲士 下 青 井上 俊明

水戸 省一 上 城 水戸 芳郎

中尾真粧美 引地 中尾 圭介

花房 武夫 重信隠地 花房さえ子

繁本 春人 下叶口 繁本實佐男

清水セツエ 下音地 清水 勝

下田千代子 隠地 下田 雅文

佐々木マキエ 引地 吉田 義文

佐々木ヨシミ 有 藤 佐々木義明

藤原 道夫 上 城 藤原 祐介

戌谷カズエ 戌谷 戌谷 誠

高宮町

宮田 茂穂 常 広 宮田 克也

道庭フサカ 歌ヶ谷 道庭 緑

新川美知子 上福田 新川富士雄

猪花 宮子 中之郷 猪花 和信

宮谷トキコ 勘部 宮谷 昭則

田村 逸美 栃原 田村美智夫

山本 堅三 粒原1 山本 幸子

岩崎 里市 上沖城 岩崎 徹

新田 治江 下式敷 新田 忍

角保 秀美 表郷 角保 馨

甲田町

中川 睦子 西本通 中川 俊明

下中 康旦 青迫 下中 康弘

山本 博之 加屋 山本 豊和

奥村キミコ 胡子 奥村 信行

常廣 道行 船津 常廣 公晴

上西 艶子 広島市安芸区

新川 忠夫 川本 新川 義信

高橋 五江 下高地 高橋 好登

今井 玉夫 大道地 今井 久江

兼安 誠三 観音 兼安 勝子

深見 輝 紅葉ヶ丘住宅

川上 泰枝 大谷 川上 寿子

下小城貞子 下法恩地 下小城武夫

住友 泰夫 火の谷 住友 君子

石見美香乃 坂13区 石見 幸三

沖高佐智子 坂2区本通り下

金川 政子 坂11区 金川 末夫

本家須美子 坂11区 本家 俊治

垣原 修 坂15区下 垣原 玲子

戸田ヨシエ 坂16区 戸田 満富

寺田 尚吾 坂4区 寺田 市代

大江ヒサト 長田1区 大江 雅雄

武永美代子 坂1区 武永 静夫

山本アサエ 坂16区 山本 英次

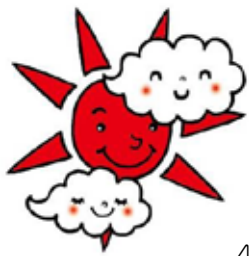
望月 雪枝 坂16区 望月 康生

桑原 昌 坂5区 桑原 肇

大久保秀子 戸島8区 大久保義彦

原ユキエ 戸島2区 原 薫

匿名 2者



おしらせ

『健康ミニ講座・相談会』日程

市社協では、4月より市民の方が困りごとを相談しやすい環境づくりとして、「健康ミニ講座・相談会」を各町で毎月開催しています。事前申込みは不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

【場所】

吉田…保健センター第5研修室
八千代…八千代人権福祉センター機能訓練室
美土里…市役所美土里支所1階サロ
高宮…市社協高宮支所ホール
甲田…ふれあいセンターこうだ相談室
向原…市役所向原支所2階大会議室

【内容】

7月…熱中症予防

～暑い夏も元気で過ごそう～

8月…認知症予防

～生活・食事編～

9月…快眠のために

～よく眠れていますか？

【日時】

○健康ミニ講座

○相談会

10…00～11…30

10…00～11…30

【お問合せ先】

地域包括支援センター
電話・お太助フォン

47-11132

	7月	8月	9月
吉田	25日(火)	29日(火)	26日(火)
八千代	24日(月)	21日(月)	25日(月)
美土里	21日(金)	25日(金)	22日(金)
高宮	19日(水)	23日(水)	20日(水)
甲田	20日(木)	24日(木)	21日(木)
向原	18日(火)	22日(火)	19日(火)

安芸高田市共同募金委員会

安芸高田市共同募金委員会では、昨年10月1日より、「自分の町をよくするしくみ」をメインテーマに掲げ、赤い羽根共同募金運動に取組んでまいりました。福祉委員の皆さまを通じてご協力いただきました戸別募金では、約8、600世帯、総額433万650円と、多くの市民の皆さまから募金をお寄せいただきました。

また、街頭募金やイベント募金、企業等にご協力いただいた法人募金や職域での募金等も含め、平成28年度の募金総額は、545万852円となりました。あたたかいご支援ご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました募金は、広島県共同募金会へ全額送金し、約30%が県内の様々な福祉活動に、約70%が安芸高田市共同募金委員会に配分されます。

市民の皆さまのあたたかい思いが詰まったこの配分金を、市内の福祉活動に有効活用していただけるよう、安芸高田市共同募金委員会として全力で取組んでまいります。引き続き、市民の皆さまからのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【お問合せ先】

総務課 電話・お太助フォン

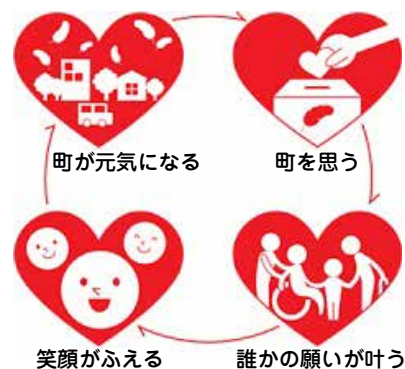
42-2941

平成28年度事業報告・収支決算

(平成28年4月1日～平成29年3月31日) (単位：円)

収 入		
共同募金	戸別募金	4,330,650
	法人募金	344,220
	職域募金	521,150
	街頭・イベント募金	211,279
	その他の募金	26,788
	歳末募金	10,000
	学校募金	6,765
交 付 金		291,000
受取利息		6
合 計		5,741,858

支 出	
県共募送納金	5,450,857
事務費支出	291,001
合 計	5,741,858



編集後記 局地的な大雨や集中豪雨により、各地で多くの被害が発生しています。自分の住んでいる地域の避難場所を確認し、日頃から災害への備えを心掛けましょう。(事務局)



社協だより

発行・編集／社会福祉法人 安芸高田市社会福祉協議会

〒731-0521 広島県安芸高田市吉田町常友1564-2(安芸高田市保健センター内)

電話・お太助フォン(0826)42-2941 FAX(0826)47-1312 ホームページ <http://www.akisha.jp/>